

必ずお読みください

NuPrime CDP-9 とパワーアンプとの接続方法について

このたびは NuPrime 製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

NuPrime は電源にアースピンが付いた、ワールドワイドに使用できる海外製品です。

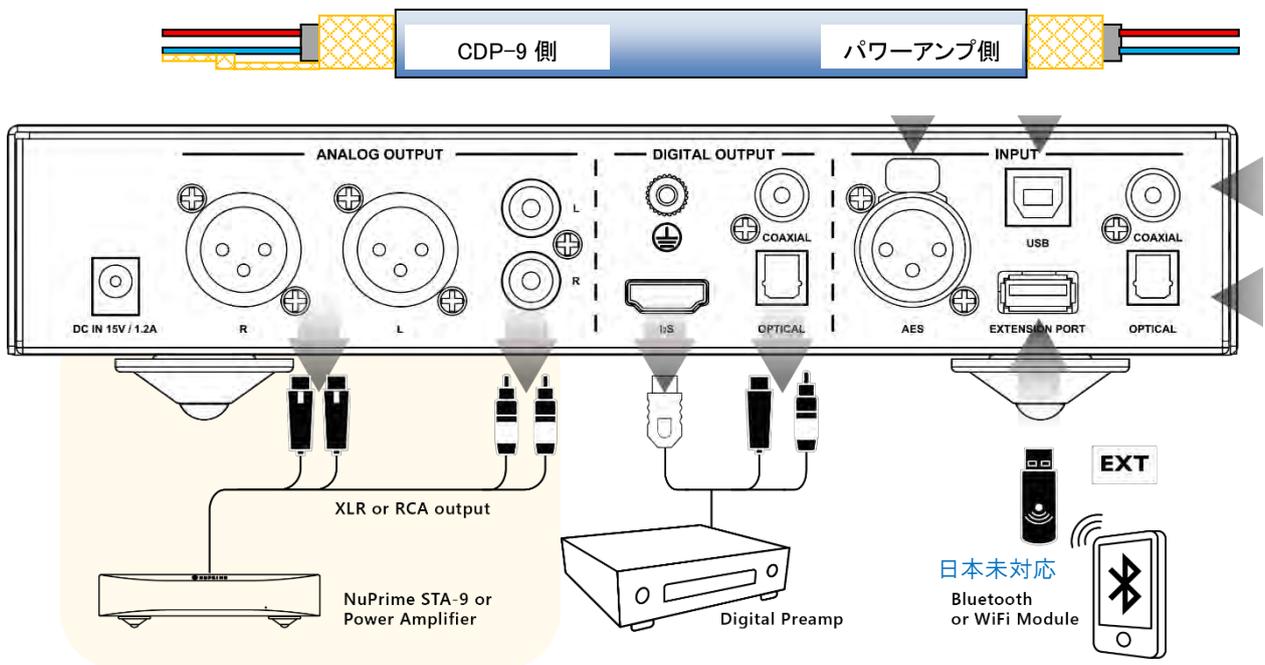
そのため日本の電源環境でより良く本製品をお使い頂くために、下記での接続をお勧めしております。

■ CDP-9 とパワーアンプのアナログ接続

STA-9 や国産のパワーアンプ(Accuphase、Luxman、Marantz など)との接続

一方の端子のシールドが切れているタイプの RCA をお使いください。(例:SAEC 社製「SL-1980」)

その時、シールドが繋がっている端子を CDP-9 側へ、シールドが切れている端子をパワーアンプ側へ、接続するようにしてください。



■ 電源ケーブルのアースは浮かしてください

付属の電源ケーブルは、日本国内出荷分では2ピンとなります。これによりアースループの問題を回避することが可能です。

また、タップをお使いの場合には、電源口の上流に CDP-9、それよりも下流に STA-9(または他のパワーアンプ)をお繋ぎ頂くとよりシステムが安定し、より良い再生に繋がります。

お願い

接続方法が正しくなされていない場合、低域の損失、ステージ感の無さなど、本来の NuPrime の魅力が発揮されません。

もし上記の通りに接続したにも関わらず良好な再生音が得られない場合には、何らかの原因が考えられますので、弊社までお問い合わせ頂けますようお願い申し上げます。

※お客様のご使用されている機器のアースの仕様につきましては、お取り扱いのメーカー様、代理店様までお尋ねください。